

やましん歌壇掲載歌＜第6回＞

短歌	掲載短歌	平成26年3月～平成31年4月	令和1年5月～
		H26年11月：新幹線車窓の先の錦秋に 思わず止まる弁当の箸：井上管子選	R1年11月：寺の秋茶会の前の挨拶は 仏縁地縁の訛り溢れて（*）佐藤幹夫：選
		H27年1月：枯れ野原春の彩まぼろしに 黄昏早く秋が身に染む（*）：井上管子選	R1年11月：風に乗り笛の音届く散歩道 辿れば吹き手東屋に居り（*）：井上管子選
写真短歌（*）同共同制作（**）	*…他人の写真に自身の短歌 *…写真も短歌も自身の作品		
			
作品数	短歌 写真短歌	86首 38作品（共同制作を含む）	97首（令和7年1月まで） 67作品（共同制作を含む）